

(報道発表資料)

2025年4月3日
日本電信電話株式会社
株式会社NTTドコモ
株式会社NTTコノキュー

2025年日本国際博覧会 未来社会ショーケース事業協賛アプリ「バーチャル万博 ～空飛ぶ夢洲～」の提供開始について

日本電信電話株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:島田 明、以下、NTT)、株式会社NTTドコモ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:前田 義晃、以下、ドコモ)、株式会社NTT QONOQ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:丸山誠治、以下、コノキュー)は、2025年日本国際博覧会(以下、「大阪・関西万博」)に協賛する未来社会ショーケース事業において、「バーチャル万博」のアプリケーションの提供を2025年4月3日(木)に開始します。



NTTグループがプラチナパートナーとして協賛(役務提供)している、未来社会ショーケース事業「大阪・関西万博バーチャル会場」を楽しむことができる「EXPO 2025 バーチャル万博 ～空飛ぶ夢洲～」アプリ(以下、本アプリ)を、2025年4月3日より提供開始します。

本アプリは、NTTグループにおけるXR事業分野の中核会社であるNTTドコモグループのコノキューが、オンライン空間上に夢洲会場を3DCGで再現したバーチャル会場を準備し、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)等のバーチャル技術を活用した様々な取り組みを展開することで、万博の魅力を高めます。この「大阪・関西万博バーチャル会場」では、実際に会場に来ることができない方や、高齢者、さらには世界中の方々が自由に参加できる、インクルーシブな万博を実現しま

す。

また、4月3日の提供開始にあわせ、NTTグループは、バーチャルNTTパビリオンやNTTドコモルーム※¹(以下、本ルーム)を開館し、バーチャルならではのインタラクティブな体験をお楽しみいただけます。

バーチャルNTTパビリオン「Another Me Planet」では、自分自身の「Another Me[®]」を生成し、今はない未来の職業に就いたもう一人の自分からNTT研究所音声合成技術※²を使った自身の合成音声のメッセージを受け取ったり、NTT版大規模言語モデル「tsuzumi」を使った自由対話を体験することができます。

本ルームでは、未来を創る夢や発想を持つ学生を中心に応募いただいたアイデアとドコモの未来を創る技術を織り交ぜ、バーチャル上に再現された街を舞台に、活気あふれるコミュニケーションが生まれる未来を体感できます。

本ルームは、「ミライストリート」、「ミライハウス」、「ミライギャラリー」の3つの空間で構成されており、「ミライストリート」と「ミライハウス」では“五感を共有する技術”「FEEL TECH[®]」※³をヒントに、みなさんから応募いただいたアイデアや近畿大学の学生が考案したアイデアをカタチにした店や部屋が登場します。本ルームの住人(NPC:Non-Player Character)が未来の生活を楽しんでいる様子やその会話を垣間見ることで、よりリアルな未来を体感できます。

「ミライギャラリー」では、ドコモが2002年から毎年開催している創作絵画コンクール「ドコモ未来ミュージアム」の作品を展示します。大阪・関西万博賞受賞作品をはじめ、多数の応募作品を、3Dなどを活用した新たな鑑賞体験を通してご覧いただけます。

※¹ [大阪・関西万博「バーチャル万博」NTTドコモルーム | NTTドコモ](#)

※² Zero/Few-shotクロスリンガル音声合成技術 : <https://youtu.be/gVaob4sWhLk/>

※³ 「FEEL TECH」とは6G時代の新たな提供価値の一つとして、人間拡張を実現していくための他者の動作や感覚を受け手の身体や感じ方に合わせて変換し共有するNTTドコモの技術です。

*「FEEL TECH」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。



■本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

日本電信電話株式会社

広報部門

ntt-pr@ntt.com

株式会社NTTドコモ

ブランドコミュニケーション部 広報担当

dcmp@nttdocomo.com

株式会社 NTT コノキュー

大阪・関西万博担当

vexpo-pr@ml.nttqonoq.com

■本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

日本電信電話株式会社

研究開発マーケティング本部

ntt_expo2025@ntt.com